



2027年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年7月13日

上場会社名 株式会社 大 和 上場取引所 東
コード番号 8247 URL <http://www.daiwa-dp.co.jp>
代表者 （役職名）取締役社長 （氏名）宮 二郎
問合せ先責任者 （役職名）経営戦略本部 財務部長 （氏名）長嶋 和生 TEL (076) 220-1100
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2027年2月期第1四半期の連結業績（2026年3月1日～2026年5月31日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2027年2月期第1四半期	4,124	△0.9	203	10.2	180	△7.0	176	△6.9
2026年2月期第1四半期	4,161	△1.3	184	31.7	194	47.1	189	43.4

（注）包括利益 2027年2月期第1四半期 105百万円（△73.2％） 2026年2月期第1四半期 395百万円（△17.8％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年2月期第1四半期	31.42	—
2026年2月期第1四半期	33.76	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
2027年2月期第1四半期	27,065	5,541	20.5	988.13
2026年2月期	27,596	5,436	19.7	969.25

（参考）自己資本 2027年2月期第1四半期 5,541百万円 2026年2月期 5,436百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年2月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2027年2月期	—				
2027年2月期（予想）		0.00	—	—	—

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2027年2月期の期末配当予想につきましては未定とさせていただきます。今後、予想が可能となりました段階で改めて公表いたします。

3. 2027年2月期の連結業績予想（2026年3月1日～2027年2月28日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
第2四半期（累計）	8,000	0.1	150	△3.4	100	△42.7	50	△73.7	8.91
通期	16,000	0.1	250	31.1	150	△17.2	100	—	17.83

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2027年2月期1Q	6,003,400株	2026年2月期	6,003,400株
2027年2月期1Q	394,948株	2026年2月期	394,692株
2027年2月期1Q	5,608,580株	2026年2月期1Q	5,609,151株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項につきましては、【添付資料】2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

(参考) 個別業績の概要

- ・個別業績の概要は法定開示におけるレビュー対象ではありません。

(1) 2027年2月期第1四半期の個別業績(2026年3月1日~2026年5月31日)

【個別経営成績】

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年2月期第1四半期	3,475	△1.6	180	4.3	126	△16.3	140	△11.6
2026年2月期第1四半期	3,531	△1.9	173	38.8	151	62.7	158	53.8

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年2月期第1四半期	24.97	—
2026年2月期第1四半期	28.26	—

【個別財政状態】

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2027年2月期第1四半期	23,866	3,752	15.7	669.04
2026年2月期	24,304	3,676	15.1	655.55

(参考) 自己資本 2027年2月期第1四半期 3,752百万円 2026年2月期 3,676百万円

(2) 2027年2月期の個別業績予想(2026年3月1日~2027年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,800	0.1	150	△18.8	100	△28.7	50	△69.8	8.91
通期	13,500	0.4	250	△10.2	150	15.2	100	—	17.83

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	6
(セグメント情報等の注記)	7
3. (参考) 個別店別・商品別売上高	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（3～5月）における百貨店業界は、大都市圏を中心に国内富裕層の消費が引き続き活発化するとともに、インバウンド需要が回復基調に転じたことから、概ね堅調な推移となりました。

こうした状況の中、当社におきましては、主力の百貨店業において、地域では大和にしかできない「新しい商品と企画」の開発強化に取り組んで参りました。

香林坊店におきましては、1階フロアに、北陸では初めてとなるスイスのカジュアルウォッチ「スウォッチストア金沢」の期間限定ショップ（3月19日～5月31日）などを開設し、新たな顧客層の獲得に努めるとともに、5月には食品フロアに「神戸コロッケ」を新規導入し総菜売場の品揃え拡充を図りました。

富山店におきましては、3月に食料品フロアにおいて「海宝丸」を改装し、好調な鮮魚売場をさらに強化するとともに、「初夏の大北海道展」（4月23日～5月6日）においては、初登場の人気スイーツや話題の店の品揃えに注力し、多くのお客様で賑わいました。

また、両店において外商顧客を対象とするラグジュアリーブランドのポップアップ企画を随時開催するなど、本物志向の顧客ニーズへの対応を図って参りました。

こうした取組みにより、売上高につきましては若干減収となりましたものの、総額売上高では僅かながらも増収となりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の連結業績は、

・売上高	41億2千4百万円（対前年同四半期増減率△0.9%）
・営業利益	2億3百万円（対前年同四半期増減率 10.2%）
・経常利益	1億8千万円（対前年同四半期増減率△7.0%）
・親会社株主に帰属する四半期純利益	1億7千6百万円（対前年同四半期増減率△6.9%）

となりました。

今後につきましても、地域では「大和にしかない商品」「大和にしかできない企画」を推進し、重点顧客層の更なる深耕と次世代顧客の獲得に取り組んで参ります。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、270億6千5百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億3千万円減少しました。

負債につきましては、215億2千3百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億3千6百万円減少しました。

純資産につきましては、55億4千1百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億5百万円増加しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期累計期間及び通期業績予想につきましては、緊迫化する地政学リスクに加え、各種コストの上昇や消費者の節約志向の高まり等、経営環境の先行きは不透明感が続くことが予想されるため、現時点では2026年4月10日に公表しました予想を据え置いております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,562,620	2,088,193
受取手形及び売掛金	1,519,965	1,723,613
商品及び製品	1,371,475	1,376,580
仕掛品	21,609	20,869
原材料及び貯蔵品	46,429	48,438
その他	767,394	732,102
貸倒引当金	△4,377	△4,977
流動資産合計	6,285,117	5,984,820
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	24,272,599	24,308,731
減価償却累計額及び減損損失累計額	△18,576,384	△18,705,928
建物及び構築物（純額）	5,696,215	5,602,803
機械装置及び運搬具	681,541	684,095
減価償却累計額	△639,737	△642,560
機械装置及び運搬具（純額）	41,803	41,535
土地	7,070,139	7,070,139
その他	1,924,169	1,923,341
減価償却累計額及び減損損失累計額	△1,515,603	△1,525,769
その他（純額）	408,566	397,571
有形固定資産合計	13,216,724	13,112,049
無形固定資産		
施設利用権	1,572	1,572
ソフトウェア	298,448	274,863
その他	287	279
無形固定資産合計	300,308	276,716
投資その他の資産		
投資有価証券	5,469,139	5,370,939
差入保証金	5,493,278	5,469,562
繰延税金資産	113,672	113,707
その他	210,444	209,909
貸倒引当金	△3,492,500	△3,472,500
投資その他の資産合計	7,794,034	7,691,619
固定資産合計	21,311,067	21,080,385
資産合計	27,596,184	27,065,205

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年5月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,357,827	2,649,551
契約負債	4,546,594	4,652,511
短期借入金	5,488,195	5,121,389
未払法人税等	29,755	21,175
商品券	601,578	565,185
預り金	2,612,147	2,594,912
賞与引当金	110,600	127,900
商品券等回収損失引当金	200,188	178,740
その他	1,106,595	1,032,491
流動負債合計	17,053,481	16,943,855
固定負債		
長期借入金	2,077,618	1,593,587
繰延税金負債	1,527,764	1,497,628
再評価に係る繰延税金負債	10,364	10,364
退職給付に係る負債	1,102,034	1,091,535
資産除去債務	161,790	162,651
その他	226,898	223,723
固定負債合計	5,106,470	4,579,490
負債合計	22,159,952	21,523,345
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	1,595,438	1,595,438
利益剰余金	1,624,956	1,801,153
自己株式	△595,718	△595,814
株主資本合計	2,724,676	2,900,776
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,668,286	2,603,840
土地再評価差額金	19,164	19,164
退職給付に係る調整累計額	24,104	18,078
その他の包括利益累計額合計	2,711,555	2,641,083
純資産合計	5,436,232	5,541,860
負債純資産合計	27,596,184	27,065,205

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年3月1日 至 2026年5月31日)
売上高	4,161,874	4,124,386
売上原価	1,992,047	1,914,137
売上総利益	2,169,827	2,210,248
販売費及び一般管理費	1,985,343	2,006,891
営業利益	184,483	203,357
営業外収益		
受取利息	1,989	2,280
受取配当金	2,808	600
受取賃貸料	27,293	28,337
長期未回収商品券	90,285	93,998
持分法による投資利益	2,063	1,501
受取補償金	23,227	—
その他	15,364	4,861
営業外収益合計	163,033	131,579
営業外費用		
支払利息	36,324	40,606
減価償却費	26,639	26,121
商品券等回収損失引当金繰入額	12,112	10,971
旧商品券回収	58,980	59,535
その他	18,813	16,769
営業外費用合計	152,869	154,003
経常利益	194,646	180,933
特別利益		
貸倒引当金戻入額	20,000	20,000
投資有価証券売却益	2,287	—
特別利益合計	22,287	20,000
税金等調整前四半期純利益	216,934	200,933
法人税、住民税及び事業税	14,336	20,052
法人税等調整額	13,251	4,684
法人税等合計	27,588	24,736
四半期純利益	189,345	176,196
親会社株主に帰属する四半期純利益	189,345	176,196

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年3月1日 至 2026年5月31日)
四半期純利益	189,345	176,196
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	239,658	△64,446
土地再評価差額金	△17,634	—
退職給付に係る調整額	△16,139	△6,026
その他の包括利益合計	205,884	△70,472
四半期包括利益	395,230	105,724
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	395,230	105,724
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。

なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年3月1日 至 2026年5月31日)
減価償却費	178,982千円	170,373千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

Ⅰ 前第1四半期連結累計期間（自 2025年3月1日 至 2025年5月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	百貨店業	ホテル業	出版業	印刷業	人材 サービス業	計				
売上高										
(1) 外部顧客への 売上高	3,531,021	302,634	159,514	69,426	10,426	4,073,024	88,850	4,161,874	-	4,161,874
(2) セグメント間 の内部売上高又は 振替高	577	14,411	-	73,226	63,117	151,332	-	151,332	△151,332	-
計	3,531,598	317,046	159,514	142,653	73,543	4,224,357	88,850	4,313,207	△151,332	4,161,874
セグメント利益	144,208	9,485	3,537	25,795	5,788	188,816	8,330	197,146	△2,500	194,646

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、飲食業他を含んでおります。
 2. セグメント利益の調整額△2,500千円は、セグメント間取引消去であります。
 3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自 2026年3月1日 至 2026年5月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	百貨店業	ホテル業	出版業	印刷業	人材 サービス業	計				
売上高										
(1) 外部顧客への 売上高	3,475,289	310,059	154,039	75,651	19,749	4,034,789	89,596	4,124,386	-	4,124,386
(2) セグメント間 の内部売上高又は 振替高	604	8,852	-	67,897	68,671	146,025	-	146,025	△146,025	-
計	3,475,893	318,911	154,039	143,549	88,420	4,180,815	89,596	4,270,412	△146,025	4,124,386
セグメント利益	115,198	11,774	15,152	29,887	6,660	178,674	5,274	183,949	△3,015	180,933

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、飲食業他を含んでおります。
 2. セグメント利益の調整額△3,015千円は、セグメント間取引消去であります。
 3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

前第4四半期連結会計期間より、従来「その他」に含まれていた「人材サービス業」について、量的な重要性が増したため報告セグメントとして記載する方法に変更しております。また、報告セグメントとして記載していた「飲食業」について、量的な重要性が乏しくなったため、「その他」に含めて記載する方法に変更しております。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の区分により作成したものを記載しております。

3. (参考) 個別店別・商品別売上高

【店別売上高】

(単位：百万円, %)

店 別	期 別	前第1四半期累計期間 自 2025年 3月 1日 至 2025年 5月31日		当第1四半期累計期間 自 2026年 3月 1日 至 2026年 5月31日		対前年同四半期	
		金 額	構成比	金 額	構成比	増減金額	増減率
香 林 坊 店		5,675	58.6	5,773	59.2	97	1.7
富 山 店		4,011	41.4	3,975	40.8	△35	△0.9
合 計		9,687	100.0	9,749	100.0	61	0.6

※店別売上高は、収益認識に関する会計基準適用前の総額売上高を記載しております。

【商品別売上高】

(単位：百万円, %)

商 品 別	期 別	前第1四半期累計期間 自 2025年 3月 1日 至 2025年 5月31日		当第1四半期累計期間 自 2026年 3月 1日 至 2026年 5月31日		対前年同四半期	
		金 額	構成比	金 額	構成比	増減金額	増減率
衣 料 品		2,653	27.4	2,568	26.3	△84	△3.2
身 回 品		1,380	14.2	1,452	14.9	71	5.2
雑 貨		2,307	23.8	2,426	24.9	118	5.1
家 庭 用 品		461	4.8	477	4.9	16	3.6
食 料 品		2,468	25.5	2,416	24.8	△51	△2.1
そ の 他		415	4.3	407	4.2	△8	△1.9
合 計		9,687	100.0	9,749	100.0	61	0.6

※商品別売上高は、収益認識に関する会計基準適用前の総額売上高を記載しております。